



絆

三原市本郷人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課

編集／三原市本郷人権文化センター

住所／三原市本郷北3丁目16番10号

電話／問い合わせ 0848-86-3333

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力や、ストーカーなどの事案は、依然として数多く発生しています。

広島法務局及び広島県人権擁護委員連合会では、これらの女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るための相談活動を強化する取組を実施します。

【実施期間】令和3(2021)年11月12日(金)から18日(木)まで

【電話番号】全国共通ナビダイヤル(有料) 0570-070-810

【相談時間】平日：午前8時30分から午後7時まで、土日：午前10時から午後5時まで

性の多様性について考えてみませんか？

東京オリンピック・パラリンピックでは、LGBTQ+（※1）と公表している選手が過去最多となるなど、性の多様性に注目が集まりました。欧米を中心にLGBTQ+に対する社会の理解が進んでいますが、依然として偏見や差別が残っている現状があります。

【性的少数者がおかれている状況】

多くの学校や職場、地域社会では、性的少数者に対する理解が進んでいるとはいえません。性的少数者は偏見や差別のため、さまざまな困難に直面しています。

●周囲の人びとからの否定的なまなざしや、実際に行われる差別は、当事者が自分の存在を否定的にとらえたり、それに伴う自尊感情の低下ももたらします。

自分の性的指向や性自認を他人に知られたくないという思いから、他者とのコミュニケーションがうまくとれなくなり、孤独感を深めることにもなります。

●トイレや更衣室などのほかにも、行政や職場・学校などの書類の性別記載欄や制服、リクルートスーツ等明確に性別の区分があるものについて、トランスジェンダー（※2）は多くの問題に直面します。

【だれもが生きやすい社会に向けて】

性に関する差別や偏見をなくすために、どんなことができるでしょうか。

●性的マイノリティ（※3）を見下した侮辱的なことばや「気持ち悪い」「異常」といった不用意な発言は、当事者や親族に当事者がいる人も傷つけるので、発言しないようにしましょう。また、そのような発言を聞いたら、一緒になって笑ったり、からかったりといった同調をしないことです。「そんなこと言わないほうがいいよ」と伝えることも支援になります。

●『男の子だから・・・』『女の子なんだから・・・』といった性別で限定したり、表現をしたり、または対応することについて、よりよい表現や対応ができないか考えてみましょう！

●性の多様性について、理解を深めましょう！本や映画など気軽に理解を深めるものはたくさんあります。

※1 同性が好きな人や自分の性に違和感を覚える人または性同一障害などの人々の総称（読み方：エルジービーティーキュープラス）

※2 「身体の性」と「心の性」が一致しないため「身体の性」に違和感を持つ人

※3 同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、または性同一性障害などの人々のこと

引用・参考文献：広島県「性の多様性ってどういうこと？」

登録しましょう！・・・本人通知制度について・・・

戸籍などの証明書の不正取得により、個人の権利が侵害されることを防止・抑止するため、代理人や第三者へ証明書を交付したときに、事前に登録した人へ、その事実をお知らせします。交付されたことを本人が知ることができ、不正請求及び不正取得に対する抑止効果が期待されます。三原市がこの制度を導入していることが周知されることで、「職務上請求書」の偽造や身元調査などの未然防止にもつながります。



市民課 HP

人権相談

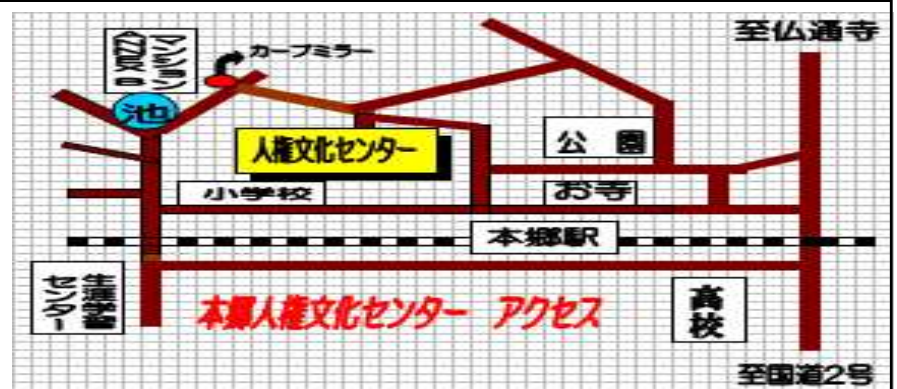
人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。相談は無料で秘密は守られますので、気軽に相談してください。

●とき 土・日・祝日を除く10時～16時

●ところ 三原市

●電話 86-333333 本郷人権文化センター

※ご自身の大切な個人情報を守るために、登録型本人通知制度へ登録を。



JR本郷駅北側の本郷小学校裏の丘に緑の屋根の建物があります。道が入り組んでおりますので、気をつけてお越しください。